

第9回柏島大学

南海トラフ大地震へ備える コミュニティ防災

講師：東京工業大学都市地震工学センター
藤岡正樹

■日時 2013年8月29日(木) 14:00～

■場所 柏島公民館 2F(高知県大月町柏島9)

■問合先 黒潮圏総合科学専攻 新保輝幸 ☎088-844-8251

当日の問合せは黒潮実感センターまで ☎0880-62-8022

柏島へのアクセス http://www.orquesta.org/kuroshio/Article/index.jsp?corner_id=29

(前日8/28早朝に出発、8/30夕刻に帰着するスクールバスがあります。院生のみなさんについては、ボランティアをしていただけるならば、無料宿泊等も相談に乗ります。)

概要：いつ発生するかわからない巨大地震。コミュニティの力を活かし「地震への危機感」を無理なく維持することで、イザという時に備える方法を考えます。

講演のあとで、下記のメンバーで座談会(ミニシンポ)を行い、みなさんや地域の住民の方たちとの意見交換を行います。

南海トラフ大地震が引き起こす巨大な津波が高知の沿岸地域を襲った時に備えて、このたび柏島の地元大月町でも防災マップが作成され、全戸に配布されました。この防災マップを元にみんなで議論しましょう。

コーディネーター:石筒覚(高知大学人文学部)

パネリスト(50音順):神田優(黒潮実感センター・センター長)、高根美保(柏島保育園・園長、久松誉昇(大月町役場総務政策課・防災担当)、藤岡正樹(東京工業大学都市地震工学センター・研究員)、吉岡重雄(高知県庁南海地震対策課・地域支援担当チーフ)

主催:高知大学黒潮圏総合科学専攻・黒潮実感センター

DCセミナー指定(博士)(文系)

黒潮圏セミナー指定(修士)(文系)